

2022年度  
当初予算

# 都道府県観光予算アンケート

## ③関東

# 本社調査 2022年度

観光経済新聞社は、47都道府県の観光担当課を対象に、2022年度当初予算の観光予算額についてアンケート調査を実施した。地方ブロックごとに回答結果を紹介している。当初予算に前後する修正予算などを合わせ、今後実施予定の「観光需要喚起策」についても聞いたが、都道府県からの回答は5月時点であり、観光庁が6月17日に発表した、全国を対象とした観光需要喚起策は、回答内容に反映されていない。

22年度当初予算の観光予算額、あり、都道府県間の比較、前年度は各自治体の観光担当課に計上した予算額について回答を求めた結果、国の補助金などを充てた事業の予算額は含めたが、職員給与費は除外して回答してもらった。調査は5月上旬に発送し、回答期限は5月31日だが一部自治体からは期限を過ぎて回答を回収した。

観光予算は自治体によって、観光担当課に計上する事業の性格に違いがあるほか、組織再編、大型施設整備、基金・ファンド創設などに伴う増減を考慮する必要が、回答してもらった結果、

観光需要喚起策は、回答内容に反映されていない。

22年度当初予算の観光予算額、あり、都道府県間の比較、前年度は各自治体の観光担当課に計上した予算額について回答を求めた結果、国の補助金などを充てた事業の予算額は含めたが、職員給与費は除外して回答してもらった。調査は5月上旬に発送し、回答期限は5月31日だが一部自治体からは期限を過ぎて回答を回収した。

観光予算は自治体によって、観光担当課に計上する事業の性格に違いがあるほか、組織再編、大型施設整備、基金・ファンド創設などに伴う増減を考慮する必要が、回答してもらった結果、

### 栃木県

【当初 観光予算】

## 12,424,807千円 (前年度比2386.3%)

新たなGOTトラベル事業費12,000,000千円含む

【予算額上位】

- ①新たなGOTトラベル事業費(12,000,000千円)
- ②観光キャンペーン推進事業費(103,497千円)
- ③外国人誘客促進事業費(39,957千円)
- ④とちぎの周遊・滞在環境向上事業費(23,782千円)
- ⑤観光地におけるWEBマップ等活用促進事業費(15,633千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 新たなGOTトラベル事業費(12,000,000千円)
  - 観光キャンペーン推進事業費(103,497千円)
  - 観光地におけるWEBマップ等活用促進事業費(15,633千円)
- インバウンド誘客促進
  - 外国人誘客促進事業費(39,957千円)
  - とちぎの周遊・滞在環境向上事業費(23,782千円)
  - 海外誘客プロモーション事業費(10,562千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - スマートワーケーション発信事業費(4,000千円)
  - とちぎのおもてなし向上事業費(10,571千円)
  - アンテナショップ運営事業費(13,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 観光地域づくり法人(DMO)機能強化事業費(9,170千円)
  - 観光情報発信事業費(7,340千円)

◆観光需要喚起策

新たなGOTトラベル事業  
2022年度当初予算(12,000,000千円) 実施期間=未定  
観光需要の回復に向けた国内旅行料金の割引等に要する経費(宿泊・日帰り旅行料金の割引および地域クーポンの配布)

### 茨城県

【当初 観光予算】

## 2,132,919千円 (前年度比140%)

【予算額上位】

- ①宿泊施設等立地促進事業費(1,002,000千円)
- ②茨城インバウンド推進体制整備事業費(581,961千円)
- ③ビジット茨城ネクスト誘客促進事業費(115,694千円)
- ④デスティネーションキャンペーン事業費(107,000千円)
- ⑤観光消費拡大推進事業費(66,550千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - デスティネーションキャンペーン事業費(107,000千円)
  - 魅力発信支援事業費(54,256千円)
  - 観光キャンペーン事業費(28,870千円)
- インバウンド誘客促進
  - 茨城インバウンド推進体制整備事業費(581,961千円)
  - ビジット茨城ネクスト誘客促進事業費(115,694千円)
  - MICB誘致推進事業費(3,221千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 宿泊施設等立地促進事業費(1,002,000千円)
  - フラワーパーク振興事業費(36,036千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 観光消費拡大推進事業費(66,550千円)
  - いばらきおもてなしレベルアップ事業費(17,599千円)

◆観光需要喚起策

いば旅あんしん割事業費  
2021年明許繰越予算(8,645,800千円) 実施期間=6月以降(予定)  
国の補助制度を活用し、全国から観光需要を取り込み、県内の観光産業を支援する。県内外の在住者を対象に、宿泊・日帰り旅行代金の割引、土産物店や飲食店等で利用できるクーポンの発行を実施する。

### 千葉県

【当初 観光予算】

## 922,639千円 (前年度比—%)

2021年度当初予算は知事選の関係で骨格予算のため比較なし

【予算額上位】

- ①観光地魅力アップ整備事業(150,000千円)
- ②観光コンテンツ高付加価値化促進事業(100,100千円)
- ③観光ちば全国発信事業(80,114千円)
- ④ちばワーケーション受入促進事業(70,000千円)
- ⑤ウェアサイトによる観光地の安全・安心情報発信事業(36,160千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○鉄道を活用した周遊観光プロモーション事業(15,000千円) ○教育旅行SDGs体験プログラム造成事業(22,000千円) ○GOGO房総デジタルポイントラリーキャンペーン事業(22,000千円)
- インバウンド誘客促進 ○外国人観光客向けプロモーション事業(31,361千円) ○訪日団体旅行客向けバスツアー支援事業(29,650千円) ○訪日教育旅行誘致事業(40,639千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○観光地魅力アップ整備事業(150,000千円) ○観光コンテンツ高付加価値化促進事業(100,100千円) ○ちばワーケーション受入促進事業(70,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○ちば観光地域力向上事業(7,000千円) ○伝統的工芸品産業振興事業(5,764千円) ○ちばの観光掘り起こし隊を活用した地域観光振興事業(1,000千円)

◆観光需要喚起策

千葉県版GOTトラベル事業  
2021年度2月補正予算(22,910,692千円) 実施期間=未定  
国の補助制度を活用し、全国から観光需要を取り込み、県内の観光産業を支援する。県内外の在住者を対象に、宿泊・日帰り旅行代金の割引、土産物店や飲食店等で利用できるクーポンの発行を実施する。

### 埼玉県

【当初 観光予算】

## 457,342千円 (前年度比136%)

上記当初予算とは別に観光応援キャンペーン(ブロック割等)に係る予算7,850,891千円を2021年度から繰り越し

【予算額上位】

- ①旅して埼玉！観光プロモーション事業(99,810千円)
- ②戦略的広域観光推進費(93,433千円)
- ③魅力ある埼玉の観光づくり連携促進事業(85,676千円)
- ④海外重点市場へのプロモーション強化事業(33,031千円)
- ⑤アニメだ！埼玉事業(29,827千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○旅して埼玉！観光プロモーション事業(99,810千円) ○eスポーツを活用した観光振興事業(4,150千円) ○アニメだ！埼玉事業(29,827千円)
- インバウンド誘客促進 ○海外重点市場へのプロモーション強化事業(33,031千円) ○外国人観光客に向けた滞在強化事業(19,080千円) ○外国人観光客誘致広域連携事業(4,236千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○魅力ある埼玉の観光づくり連携促進事業(85,676千円) ○VTubeを活用した若者等への物産観光PR(16,200千円) ○渋沢栄一翁を軸とした観光振興事業費(7,615千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○戦略的広域観光推進費(93,433千円) ○物産観光振興費(22,825千円) ○旅行業等指導育成費(13,841千円)

◆観光需要喚起策

「旅して！埼玉割」観光応援キャンペーン事業  
2021年度12月・2月補正(7,558,435千円) 実施期間=2022年1月下旬～終期未定 県民・隣接都県民などが県内を宿泊・日帰り旅行した際、①代金割引50%(上限5000円)②地域観光クーポン2000円一を支援。また、ブロック割の後継事業として、対象者を全国に拡大した都道府県版GOTトラベル事業に基づく観光応援キャンペーンを予定。

### 群馬県

【当初 観光予算】

## 697,103千円 (前年度比141.6%)

【予算額上位】

- ①リトリート推進(230,369千円)
- ②観光宣伝(109,851千円)
- ③インバウンド誘客促進(106,965千円)
- ④首都圏情報発信(99,948千円)
- ⑤ツーリズムイノベーション(58,397千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - リトリート推進(230,369千円)
  - 観光宣伝(109,851千円)
  - 首都圏情報発信(99,948千円)
- インバウンド誘客促進
  - インバウンド誘客促進(106,965千円)
  - 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
    - ツーリズムイノベーション(58,397千円)
    - 観光施設等特別維持整備(19,285千円)
    - レクリエーション施設管理(18,881千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 観光事業振興対策(45,394千円)

◆観光需要喚起策

群馬県版GOTトラベル事業  
2021年度2月補正予算(10,177,826千円)  
実施期間=未定  
主な内容=未定

### 山梨県

【当初 観光予算】

## 3,869,797千円 (前年度比113.9%)

【予算額上位】

- ①富士の国やまなし観光振興施設整備事業費補助金(85,000千円)
- ②やまなし観光推進機構事業費補助金(80,308千円)
- ③富士山登山者感染症対策等強化事業費(61,000千円)
- ④信玄公祭甲州軍団出陣等事業費補助金(39,032千円)
- ⑤「Cave de ワイン県やまなし」運営事業費(38,794千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○信玄公祭甲州軍団出陣等事業費補助金(39,032千円) ○「Cave de ワイン県やまなし」運営事業費(38,794千円) ○「ワイン県やまなし」美酒・美食推進事業費(18,745千円)
- インバウンド誘客促進 ○美術館等を中核とした文化クラスター推進事業費(36,462千円) ○インバウンド観光復活プロモーション事業費(20,530千円) ○上質なインバウンド受入環境促進事業費(17,616千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○富士の国やまなし観光振興施設整備事業費補助金(85,000千円) ○地域連携観光プラン創出事業費補助金(15,168千円) ○昇仙峡リバイバル推進事業費(3,587千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○やまなし観光推進機構事業費補助金(80,308千円) ○文化芸術・観光融合促進事業費補助金(25,000千円) ○地域連携DMO事業費(8,500千円)

◆観光需要喚起策

「やまなしGOTトラベル」推進事業費  
2021年度2月補正予算(9,708,242千円) 実施期間=未定  
国の補助制度を活用し、県内の観光産業の反転攻勢を図るため、県独自の「GOTトラベル」を実施する。詳細な事業内容は未定。

### 神奈川県

【当初 観光予算】

## 767,508千円 (前年度比167.2%)

【予算額上位】

- ①観光客受入環境整備費補助(309,688千円)
- ②国内観光プロモーション事業費(172,550千円)
- ③外国語観光情報発信事業費(55,461千円)
- ④国内観光プロモーション事業費補助(33,879千円)
- ⑤観光の核づくり推進費補助(30,000千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進 ○国内観光プロモーション事業費(172,550千円) ○国内観光プロモーション事業費補助(33,879千円) ○寄附金返礼事業費(12,723千円)
- インバウンド誘客促進 ○外国語観光情報発信事業費(55,461千円) ○海外市場別観光プロモーション事業費(22,887千円) ○テーマ別観光プロモーション事業費(20,517千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○観光客受入環境整備費補助(309,688千円) ○観光の核づくり推進費補助(30,000千円) ○神奈川県観光魅力創造協議会運営事業費(16,064千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○アンテナショップ運営委託事業費(23,570千円) ○かながわ産品魅力発信事業費補助(17,100千円) ○かながわ認定観光案内人認定事業費(3,147千円)

◆観光需要喚起策

かながわ旅割実施事業費  
2021年度2月補正予算その2(24,173,110千円) 実施期間=未定  
新型コロナウイルス感染症拡大により深刻な影響を受けた観光事業者を支援するとともに、地域経済を活性化させるため、国補助金を活用し、県内旅行の割引の追加措置を行う。

### 東京都

【当初 観光予算】

## 20,408,000千円 (前年度比120.8%)

MICE誘致の推進に係る予算の増など

【予算額上位】

- ①観光インフラ整備支援事業(3,520,000千円)
- ②情報の収集及び発信(3,152,000千円)
- ③MICEの誘致・開催支援(2,619,000千円)
- ④観光まちづくり(2,425,000千円)
- ⑤観光案内機能の充実(2,267,000千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 観光プロモーション等の積極的な展開(1,817,000千円)の一部 ※外国人旅行者向けと国内旅行者向け事業との明確な予算の切り分けが難しいため
- インバウンド誘客促進
  - 情報の収集及び発信(3,152,000千円)
  - MICEの誘致・開催支援(2,619,000千円)
  - 観光プロモーション等の積極的な展開(1,817,000千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 観光インフラ整備支援事業(3,520,000千円)
  - 観光まちづくり(2,425,000千円)
  - 観光案内機能の充実(2,267,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 人材の育成・活用(824,000千円)

◆観光需要喚起策

①都内観光促進事業 2020年度9月補正(22億円)、2021年度12月補正(33億円)=(残額49億円) 実施期間=未定 都民による都内旅行商品への定額の支援を実施 ※5月31日現在  
②地域観光支援事業 2021年度最終補正(373億円) 実施期間=未定 内容未定(国の「地域観光事業支援」による) ※5月31日現在

調査データ